

日時・場所	令和元年 11 月 25 日（月） 8 時 45 分～ 庁議室
出席者	山仲市長、西村教育長、瀬川議会事務局長、竹中政策調整部長、吉川病院事務部長、小山総務部長、三上総務部政策監、田中市民部長、高橋健康福祉部長、赤坂健康福祉部政策監、野崎都市建設部長、遠藤環境経済部長、杉本教育部長、北協広報秘書課長、玉川企画調整課長補佐(代)、事務局(企画調整課)

1. 市長指示事項

- ・先週の金曜日に第2回「野洲の魅力発見ツアー」を開催し、市民の方と一緒に、市内の色々な観光スポット等を事前にお知らせしない形で回った。昨年度末に一度開催して好評だったことを受けて開催したものであり、お話を聞いていると今回も概ね好評であった。市民の方に潜在的な観光資源を新たな視点から見てもらふことと、観光資源を普段から訪れて楽しみ、愛好してもらふことを狙いとしている。観光に限らず、子育て等の様々な課題についても、外からだけでなく自らもきちんと評価して、その両方を見て事業をより良くしていくという方向で取り組んでもらいたい。
- ・週末に何人かの首長と出会ったが、国スポについて何がどう進んでいるのか分からないといった不安感が広がっている。ラグビーの会場についても、知事が突然7月に希望が丘での開催を言い出し、野洲市はできないと回答したが、その後、県は理解を求めていくと議会や記者へ説明している。事情を知らない人には、県はずっと説得にかかっている、野洲市はそれを拒絶し続けていると受け取られているが、県は7月以降何も言ってきていない。一週間程前に、県から説明に来たいとの打診があった。市としては大歓迎であり、公開の場で話し合うことが前提であると回答したが、それ以降音沙汰がない。
これも観光と同じで、中からと外からの視点をきちんと押さえておかないといけないという事例であるので、他の仕事でも同様に気を付けてもらいたい。

2. 議題

① 令和元年度 第2回井戸端座談会の開催について

市政の主要事業や課題を情報発信するとともに、来場される市民の方と市長が気軽に意見交換する場を設けるため、令和2年1月18日（土）に野洲図書館ホールにて、予算市民懇談会に引き続いて第2回井戸端座談会を開催する。テーマ案は現在「(仮称)野洲市公文書の管理に関する条例」と「野洲市みどりの基本計画について」の2点だが、追加希望があれば企画調整課まで連絡をお願いする。また関係各課は令和2年1月15日までに資料の提出をお願いする。

→病院事業も市民にきちんと情報発信するため、テーマに加える必要があるのではないか。今後開催される委員会等の情報も含めて、座談会直近の内容とすること。

→テーマは病院事業を加えて3つとする。

3. その他伝達事項

- 美和コーポの行政代執行による解体工事については、現在準備を進めてもらっているところであるが、向かいの建物の家屋調査に係る承諾手続きに時間を要している状態であるので、共通理解をしておいて欲しい。
- 民生委員・児童委員に選任される方への委嘱状の伝達と退任される方への感謝状の授与の式を、12月1日午前9時からコミセンきたので開催する。民生委員は定数116名中104名、主任児童委員は定数と同数の9名を推薦いただき、合計113名に委嘱状の伝達を行う予定である。
(健康福祉部)

4. 次回部長会議の予定

12月2日（月） 8時45分～ 庁議室